No. 11
近畿地方整備局
事業評価監視委員会

令和4年度　第5回事業評価監視委員会　一括審議案件一覧（事業進捗等に大きな変更がない事業）

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費 （億円） 上段： 前回 評価時 下段： 現時点	事業概要	事業を巡る 社会経済情勢等 の変化	主な事業の 進捗状況	主な事業の進捗 の見込み	コスト縮減や 代替案等 の可能性	事業の投資効率性		都道府県・政令市等 の意見	対応方針 （原案）
一般国道４１７号 冠山峠道路	岐阜県揖斐郡揖斐川町塚奥山 ～ 福井県今立郡池田町田代	H15年度事業化 H19年度用地着手 H20年度工事着手	300 323	一般国道417号は、岐阜県大垣市を起点とし、福井県南越前町を終点とする道路である。このうち、福井県と岐阜県の県境にあたる冠山峠付近は、交通不能区間となっており、代替路として線形不良箇所や冬期通行止めのある林道が利用されている。 冠山峠道路は、岐阜県揖斐郡揖斐川町塚奥山から福井県今立郡池田町田代を結ぶ7.8kmの道路で、岐阜県・福井県の交通不能区間の解消による安定した通行の確保を図ることを目的とした道路である。	事業の効果や必要性を評価するための指標の変化及びその他の周辺環境等について確認した結果、社会経済情勢の大きな変化はない。	進捗率 （事業費） 約81%	事業進捗上の大きな課題はなく、引き続き事業を推進し、早期の開通を目指す。	今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら事業を推進する。	【事業全体】 総便益Ｂ：464億円 総費用Ｃ：398億円	【残事業】 総便益Ｂ：464億円 総費用Ｃ：96億円	福井県知事 一般国道４１７号冠山峠道路の対応方針（原案）案「事業継続」については、異存ない。 冠山峠道路は、岐阜県境部の交通不能区間を解消し、日本海側と太平洋側を結ぶ災害・物流ネットワークを形成するとともに、岐阜・福井両県の産業・観光振興や交流拡大等に大きく寄与し、北陸新幹線福井・敦賀開業の効果を広域に波及させる重要な道路である。そのため、令和５年内と示されている全線の開通について、１日でも早く実現いただきたい。事業費増は県の財政運営に与える影響が大きいことから、コスト縮減を図るとともに、交付税措置率の高い「国土強靭化」予算を増やすなど、地方負担の軽減を図っていただきたい。 岐阜県知事 ・対応方針（原案）案のとおり、本事業の継続について異存ありません。 ・一般国道４１７号冠山峠道路の整備により、本路線で唯一の通行不能区間が解消され県境の道路ネットワークが確保されることから、引き続き早期完成に向けた事業の推進をお願いします。 ・事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底したコスト縮減をお願いします。	事業継続